

令和 5 年度「東京都環境影響評価審議会」第一部会（第 1 回）

日時：令和 5 年 6 月 22 日（木）午後 3 時 30 分～

形式：Web によるオンライン会議

—— 会 議 次 第 ——

- 1 環境影響評価書案に係る質疑及び審議
南小岩七丁目駅前地区第一種市街地再開発事業【1 回目】
- 2 その他

【審議資料】

- 資料 1 「南小岩七丁目駅前地区第一種市街地再開発事業」環境影響評価書案に対する都民の意見書及び事業段階関係区長の意見

<出席者>

会長 柳委員

第一部会長 奥委員

荒井委員

飯泉委員

玄委員

小林委員

堤委員

速水委員

水本委員

横田委員

渡部委員

(11 名)

椿野アセスメント担当課長

下間アセスメント担当課長

第一部会 審議資料

「南小岩七丁目駅前地区第一種市街地再開発事業」環境影響評価書案に対する都民の意見書及び事業段階関係区長の意見

1 意見書等の件数

都民からの意見書	0 件
事業段階関係区長からの意見	2 件
合 計	2 件

2 関係区長からの意見

【江戸川区長】

1 全体事項

- (1) 環境影響評価の手続きや事業実施にあたっては、地域住民の意見を十分に尊重すると共に、区及び関係機関と十分に協議し、環境保全対策に万全に期されたい。
- (2) 事業期間が長期にわたるため、周辺住民の生活への影響も配慮し、適宜、住民、区及び関係機関に十分に説明をする等、理解と協力が得られるよう努められたい。
- (3) 計画地の近隣には、住宅が多く、計画地付近を通行する方も非常に多いため、安全に十分配慮した対応をされたい。特に工事車両、関連車両の走行経路と出入口の安全対策、渋滞防止対策の詳細については、交通管理者及び道路管理者等の関係機関との協議を引き続き十分に実施されたい。
- (4) 予測・評価項目として選定されていない項目についても、関係法令を遵守し、適切に管理されたい。また、事業の進捗により、環境に影響を及ぼす恐れが発生した場合は、評価項目として選定する等、速やかに対応されたい。
- (5) 近隣住民などからの問い合わせや要望があった場合には、誠意を持って対応するよう努められたい。

(6) 各関係法令に基づく協議や手続きについて適切な時期に行われたい。

2 工事の施行中

(1) 大気汚染

① 工事の施工中における工事用車両の走行に伴い発生する排出ガスによる大気への影響については、環境基準内ではあるが、周辺住民の理解と協力を得られるよう、一層の低減に努められたい。

② 既存建築物等の解体工事は、法令に基づき事前に石綿含有建材の有無を調査し、石綿含有建材が存在している場合には法令に従って適切な除去作業により石綿飛散防止を徹底されたい。

(2) 騒音・振動

① 工事の施工中における工事用車両の走行に伴い発生する騒音については、一部地点で環境基準を上回っていることから、工事車両の走行経路の分散など環境保全のための措置を徹底し、騒音の一層の低減に努められたい。

② 計画地の近隣には、住宅が多いことから、解体及び建設工事を実施する際は、低騒音・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の低減に努められたい。

(3) 土壌汚染

① 土壌汚染状況調査の結果については、速やかに所管部署に報告すると共に、汚染が確認された場合は、拡散防止措置を講じることを徹底されたい。

(4) 水循環

① 工事の施工中における地下水の水位の変化については、掘削工事の影響より地盤沈下が生じる可能性があるため、水位の状況について十分な監視をし、状況に応じて適切な工法を検討されたい。

3 工事の完了後

(1) 大気汚染

① 工事の完了後における計画地近隣を走行する車両の増加に伴い発生する排出ガスによる大気への影響については、環境基準内ではあるが、工事完了後、実際に走行する車両の数の推移にも留意されたい。

(2) 騒音・振動

① 工事の完了後における計画地近隣を走行する車両の増加に伴い発生する騒音に

については、一部地点で環境基準を上回っていることから、走行経路の分散など環境保全のための措置を徹底し、騒音の一層の低減に努められたい。

② 工事の完了後に設置される設備機器等から発生する低周波音については、十分に予測と対策を考慮されたい。

(3) 水循環

① 工事の完了後における地下構造物等の存在に伴い地盤沈下の可能性があるため、山留等の構造物の設置の場所及び範囲は十分に考慮されたい。

(4) 電波障害

① 影響の予測の範囲外であっても、本事業が原因として認められる電波障害を生じた場合については、適切かつ速やかに対策を講じられたい。

(5) 風環境

① 風洞実験の予測結果では、防風植栽により風環境が改善されるとしているが、近隣の歩道等を駅利用者が利用することを踏まえ、より一層の防風対策を実施されたい。

(6) 景観

① 圧迫感の軽減については、高層棟の色彩計画で分節化を図るなど、建物のデザインによる軽減に努められたい。

(7) 温室効果ガス

① 本区の温室効果ガスの排出削減目標は、2030年で△50%、2050年までにカーボンマイナスである。目標達成のため本事業においても一層の温室効果ガス排出削減に努められたい。

【葛飾区長】

1 全般事項

(1) 当該事業の実施にあたっては、法令に基づく手続き等の遵守を徹底するとともに、地域住民の意見を十分に尊重し、区および関係機関との協議を重ねながら、環境保全対策に万全を期されたい。

(2) 事業計画の具体化により選定した環境影響評価の項目以外について環境に影響を及ぼすおそれが生じた場合は、環境影響評価の項目に加えられたい。

また、調査等により予測を超えた範囲に影響を及ぼす恐れが生じた場合は、迅速に対応されたい。

2 電波障害

建築紛争の予防の観点から、中高層建築物の建築によって電波障害等の影響が生じる場合には、適切かつ速やかに対策を講じられたい。